

## 工事（業務）の変更について（第 1 回変更）

工事名 (業務名)	小栗林地区急傾斜地崩壊対策工事(R7 工区)		
工事場所	大竹市栗谷町小栗林 地内		
受注業者	株式会社山清建設		
変更契約日	令和7年11月26日		
変更内容		変更前	変更後
	<input checked="" type="checkbox"/> 工期(履行期間)の変更	令和7年7月28日から 令和7年11月28日まで	令和7年7月28日から 令和8年1月30日まで
	<input checked="" type="checkbox"/> 請負金額の変更	14,245,000 円(税込)	14,265,900 円(税込)
	<input type="checkbox"/> その他の変更		
変更理由	<p>・工期について、流末水路(A-3)計画で既設用水路への接続工事が 10 月始めには行える予定だったが、10 月末まで田んぼに使用するために止水が出来なかったため、工期を令和8年1月30日まで延伸したため。</p> <p>・流末水路(A-3)で当初計画は 9 号集水桝から既設用水路まで重圧管 D600 で計画していたものを、9 号集水桝から車道横断部を重圧管(バイコン管 BZ-600)歩道部に 10 号集水桝を新設、既設用水路部に 11 号集水桝を新設、その間をヒューム管 φ600 に変更施工したため。</p> <p>・自由勾配側溝について 9 号集水桝を流末側に若干ずらしたため施工延長を変更した。また自由勾配側溝の材料費で標準品で対応できない箇所が発生したため調整用材料費を計上したため。</p> <p>・排水構造物撤去工で、流末水路工の床掘で露出した箇所については撤去・閉栓を行い、残った箇所についてはモルタルグラウト充填したため。</p> <p>・污水管布設替えて、污水管が自由勾配側溝の設置に干渉しないことが判ったため、污水管の布設替えを取りやめたため。</p> <p>・舗装取壊し・復旧(車道部・歩道部)、他の数量については出来形数量で積算したため。</p>		